



原発事故被災地 子ども支援W E E Kの取り組み

チャイアのネット
辻淑子



チャイルドのネット

- 放射能汚染から子どもを守るあきる野ネットワーク
- チャイルド + あきるるの + ネットワーク
- あきる野市の母親を中心にしたグループ

子ども支援WEEK

- 原発事故被災地の子どもたちに尿検査を受けてもらうため

尿検査費用を集める活動

きっかけ1

- 「フクロウの会」の尿検査
 - ① ホールボディーカウンターよりもはるかに高い精度
 - ② 多くの子どもたちからセシウムが検出される
 - ③ 生活の改善で不検出に
-
- フランスのアクロに送って測定していたものが、ちくりん舎でできるようになった。

きっかけ2

- 2013年2月に伊達市でおこなわれた尿検査についての学習会に参加

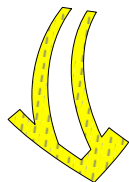
★ 駅前のモニタリングポスト（あきる野であれば除染対象）

★ 不安を声に出せない
お母さんたち



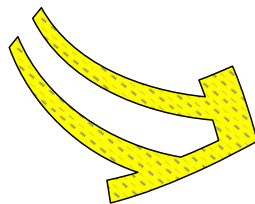
● 検査を受けてもらうだけではなく、身の回りの人に伝えたい.....

● 集会に来ないような一般の人に.....



街頭募金？

バザー？



● 協力店を募り、キャンペーン中の売り上げの一部を寄付に

お店周り

- 1%が現実的
- 風化を目の当たり
- 厳しい個人店の経営
- 募金箱を置いてもらうだけの協力店も



子ども支援week